



いまだ肋骨はなおり切っていない。左肩はまだ、痛んだままで自由に動かない。肩はまあ、あと2ヶ月かなと自分で思っているながらも、相変わらず夜はその辺の安飲み屋でくだをまいている事が多い。

宮沢賢治の「水仙月の4日」のデジタル絵本を描いていたが、全部「注文の多いフルーツカフェ」というサイトに送ってしまった。そっちは友人の本宮空美さんの「グスコーブドリの日記」も出ているからパソコンで見られたら見て下さい。アドレスは

<http://www.fruits-nisseikyo.or.jp/fruit-cafe/home.html> だけれども「注文の多いフルーツカフェ」

で検索しても、名前で検索しても出てくるでしょう。このホームページは、前回のしょにミンダナオ島に行った信州大山岳部卒の友人が仕事の果物と、好きな酒などをいっしょくたにした仮想空間上に作ったカフェで、明るく軽妙な会話を載せていて、フルーツを使ったちょっとした料理のレシピを毎回出して楽しんでます。

ついでに、時間があつたので世の中の青少年諸君がやっているというホームページの簡単版「ブログ」というものも作ってみました。いかにも青少年っぽくていいなと思ったが、結局本人のやっていることは地味なもので、ブログもごくごく地味なものになってしまって、ブログの中でぶつぶつ言っているだけでは、まるで、楽天の野村監督のぼやきだなーと、なんだか存在意義を問われそーだと、少し反省している。一丁見てやるか、と言うキツな人は<http://blog.goo.ne.jp/gnomes.jp/> についでみてください。作ってみるとタダだし、簡単に作れるのだが、問題はそれをやっているニンゲン力だなとつくづく思いました。

ただブログという仕組みの可能性はいろいろありそうです。町会で毎月やっている役員会も、大半はこういった仕組みで済ませて、直接皆さんが会うときには、もっと大切な話を深くするように出来るかもしれない。まあ、電子化をすることが目的ではなく、電子化によって、よりニンゲンらしい活動をもっと生き生きとしっかりしたものにするための電子化ではないかといけません。そう思っているが、今のところ、ブログというおもちゃで遊んでいます。

それから、あと2週間でまたシングルディッシュへ行かないといけない。切れたパスポートを更新したり、大使館コビザを取りに行ったり、航空券（なんだかんだで12万くらいするんだ。）や途中のバンコックのホテルを決めてもらったり、今度まものすごく忙しく数百キロもあっちへ行ったりこっちへ行ったりしないといけない日程がおそろししたりと、おのおの自分の出来ることを一つ一つやって一歩ずつ進んでいく。まあ、一歩づつしか進めないのだな。町会の総会もあるしな。まあ、そんな調子で今月もぼやきながら過ぎていきます。

<http://www.interq.or.jp/japan/gnomes/gnomes1>

TEL/FAX 03-5600-0195 高村 哲 GnomesJpn@aol.com